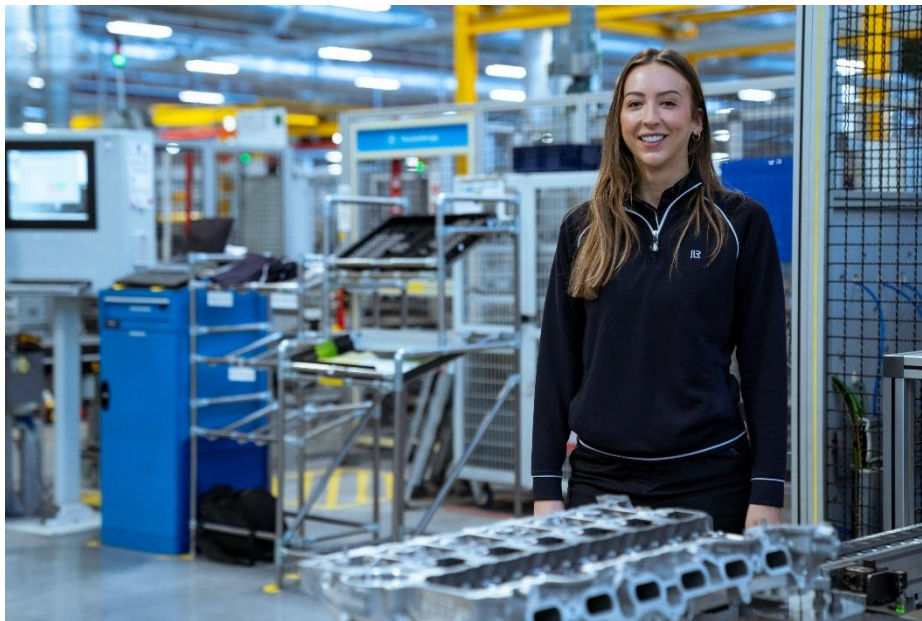


2025 年 3 月 24 日

JLR、「RANGE ROVER ELECTRIC」と次世代 EV の生産をサポートする 技術者 150 名の新規雇用を発表



- JLR(ジャガー・ランドローバー)は現在、ソリハルとウルヴァーハンプトンの施設で次世代電気自動車(EV)の生産をサポートする、150 名の EV メンテナンス技術者を新規採用
- 今回募集する人材は、ロボット、自動溶接装置、レーザー接合システムなど、JLR の最先端の製造テクノロジーのメンテナンスという重要な役割を担当
- 「REIMAGINE」戦略の一環として、2030 年までに全ブランドでピュア EV をラインアップし、2039 年までにサプライチェーン、製品、オペレーションのすべてを通じてカーボンネットゼロ(排出ガス量実質ゼロ)の達成を目指す

2025 年 3 月 20 日、英国ゲイドン発: JLR(ジャガー・ランドローバー)は、ウェスト・ミッドランズの拠点で 150 名のメンテナンス技術者を新規雇用することを発表しました。今回募集の対象となるエンジニアリング職は「REIMAGINE」戦略の中核をなすもので、2020 年代末までに全ブランドでピュア EV をラインアップするという目標を支えます。

150 名のうち 50 名は JLR のソリハル工場、RANGE ROVER 初となる BEV「RANGE ROVER ELECTRIC」の生産に不可欠な、自動化された最先端の製造設備のメンテナンスを担当することになります。

残りの 100 名のメンテナンス担当者は、ウルヴァーハンプトンにある JLR の電気推進製造センター(EMPC)に配属されます。この施設は、JLR の英国における産業拠点として重要な役割を担っており、新規人材は JLR の次世代 EV 用のバッテリーパックや電気駆動ユニット(EDU)の製造に使用される、高度な機械のメンテナンスを担当することになります。

JLR のインダストリアル・オペレーション担当エグゼクティブ・ディレクターのナイジェル・ブレンキンソップは次のように述べています。

「人材と最新技術への投資は、『REIMAGINE』戦略です。未来に向けて工場の変革が順調に進行しているなか、私たちはこのような成長を支えるために、持続可能なイノベーションについて情熱を注げる、優秀な技術者を求めています。」

新規採用活動とともに、JLR は「Future Skills Programme(フューチャー・スキルプログラム)」として、電動化に向けた従業員のスキルアップも急速に進めています。現在では、2 万人以上の従業員とパートナーが電動化とデジタルスキルに関するトレーニングを受けています。この取り組みは、JLR が産業フットプリント、車両プログラム、自動運転、AI、デジタル技術、そして人材スキルを変革するために実施している、年間 30 億ポンドの継続的な投資がベースとなっています。

この投資により、ソリハル、ヘイルウッド、ウルヴァーハンプトンの製造施設を根本的に変革し、EV とその部品の生産体制を整えることができました。また、内燃機関やハイブリッドエンジンの並行生産も可能です。

JLR が今後導入する RANGE ROVER 初の BEV「RANGE ROVER ELECTRIC」のウェインティングリストは現在、57,000 にものぼります。ソリハル工場では「RANGE ROVER ELECTRIC」のほか、新生 JAGUAR のモダンラグジュアリーな EV3 車種のうち、最初のモデルとなる 4 ドア GT の製造も担います。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2025 年 3 月 20 日(現地時間)に発表したプレスリリースの翻訳です。

以上

エディターズ・ノート

JLR について

JLR の「REIMAGINE」戦略は、デザインによるモダンラグジュアリーというサステナビリティに富んだビジョンを実現することを目標としています。

2039 年までにサプライチェーン、製品、オペレーションのすべてを通じてカーボンネットゼロ(排出ガス量実質ゼロ)という目標に向け、JLR は事業の変革に取り組んでいます。私たちの戦略の中核をなすのは、電動化です。10 年以内に、私たちのブランドはそれぞれフルバッテリー電気自動車(BEV)を取り揃え、JAGUAR は、全ての車種が BEV となります。

世界をリードする JLR のパワートレイン技術の柔軟性により、電動化への移行に対する需要に応えるために、BEV オプションの展開を開始する一方で、ハイブリッド車や ICE 車のラインアップを提供し続けることができます。

JLR は英国を拠点とする企業であり、英国に 2 つの主要なデザインおよびエンジニアリング拠点、2 つの車両生産工場、エンジン・マニュファクチャリング・センター、バッテリー・アセンブリー・センターを有しています。さらに中国(合弁会社)、スロバキア、インド、ブラジルにも車両生産工場を展開、アメリカやドイツを含む 7 つのテクノロジー拠点を有します。

JLR はタタ・サンズ傘下のタタ・モーターズ・リミテッドの 100%子会社です。



◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

ランドローバーコール(フリーダイヤル)0120-18-5568(9:00-18:00、土日祝日を除く)